

(様式第2号-1)

申請日 年 月 日

大阪文化芸術事業実行委員会委員長 様

**大阪文化芸術創出事業 活動支援補助金 交付申請書**

**【申請者】**

ふりがな	
申請者名 (個人の場合は氏名(本名)、 団体の場合は団体名)	
ふりがな	
(団体の場合) 代表者名	
ふりがな	
(個人の方でお持ちの場合) 屋号・雅号・芸名	
申請者住所又は団体所在地	

標記補助金の交付を受けたいので、大阪文化芸術創出事業 活動支援補助金交付要綱第10条の規定により、関係書類を添えて提出します。

**【担当者連絡先】**

ふりがな	
担当者氏名	
メールアドレス	
電話番号	

**【事業概要】**

申請順位 ※原則として申請順位の高い事業から順番に申請上限を適用します。	<b>1</b>	
分野		
公演 又は 展示		
事業名		
実施時期	年 月 日 ( ) から 年 月 日 ( ) まで	
実施する登録施設	番号	施設名
使用する室等名		
出演者名 (公演) 又は 作者名 (展示)		
事業の演目名・プログラム名・ 展示会名・テーマ名等		

**【補助事業として申請する経費】**

< 舞台公演系 >

公演日	施設使用料 (付帯設備費、仕入控除税額の対象となる消費税及び地方消費税等は除く。)
1日目 年 月 日 ( )	円
2日目 年 月 日 ( )	円
合計	円

上記のうち補助金申請額  円

※1日あたりの上限金額は50万円です。

※補助金申請額は千円未満を切り捨ててください。

< 展示系 >

展示会の期間	施設使用料 (付帯設備費、仕入控除税額の対象となる消費税及び地方消費税等は除く。)
年 月 日 ( ) から 年 月 日 ( ) まで	円

上記のうち補助金申請額  円

※上限金額は50万円です。

※補助金申請額は千円未満を切り捨ててください。

## 要件確認申立書

大阪文化芸術事業実行委員会委員長 様

私(当団体)は、大阪文化芸術創出事業 活動支援補助金交付要綱第10条(以下「要綱」といいます。)の規定に基づき、大阪文化芸術創出事業 活動支援補助金にかかる交付申請を行うにあたり、下記の内容について申立てます。

記

※各項目を確認し、はい・いいえのどちらかを選択してください。

申立事項		
1	暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団、同法第2条第6号に規定する暴力団員、大阪府暴力団排除条例第2条第4号に規定する暴力団密接関係者である。 ※「暴力団密接関係者」については、次の2～6も確認してください。	はい/ いいえ
2	自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしている。	はい/ いいえ
3	暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与している。	はい/ いいえ
4	暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしている。	はい/ いいえ
5	暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している。	はい/ いいえ
6	(事業者においては、)次に掲げる者のうちに暴力団員又は上記2～5のいずれかに該当する者がいる。 ・事業者の役員(業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるか否かを問わず、当該事業者に対し業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者と同様以上の支配力を有するものと認められる者を含む。) ・支配人、本店長、支店長、営業所長、事務所長その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、営業所、事務所その他の組織(以下「営業所等」という。)の業務を統括する者 ・営業所等において、部長、課長、支店次長、副支店長、副所長その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、それらと同様以上の職にあるものであって、事業の利益に重大な影響を及ぼす業務について、一切の裁判外の行為をする権限を有し、又は当該営業所等の業務を統括する者の権限を代行し得る地位にある者 ・事実上事業者の経営に参加していると認められる者	はい/ いいえ
7	法人にあっては罰金の刑、個人にあっては禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又はその執行を受けることがなくなった日から1年を経過しない者である。	はい/ いいえ
8	公正取引委員会から私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律第49条に規定する排除措置命令又は同法第62条第1項に規定する納付命令を受け、その必要な措置が完了した日又はその納付が完了した日から1年を経過しない者である。	はい/ いいえ
9	要綱第3条各号のいずれかの該当の有無等に関して調査が必要となった場合には、大阪府が求める必要な情報又は資料を遅滞なく提出するとともに、その調査に協力し、調査の結果、該当することが判明した場合には、要綱第22条に基づき、補助金の交付の決定の全部又は一部を取り消されても、何ら異議の申し立てを行わない。	はい/ いいえ
10	間接補助事業者に当該補助事業の全部又は一部を行わせる場合には、当該間接補助事業者が上記各号のいずれかに該当することとなった場合又はいずれかに該当していたことが判明した場合にその旨を直ちに届出る。	はい/ いいえ
11	暴力団等審査情報を、大阪府暴力団排除条例第26条に基づき、大阪府警察本部に提供することに同意する。	はい/ いいえ

※「1」～「8」で「はい」に「○」を付けた場合及び「9」～「11」で「いいえ」に「○」を付けた場合は、補助金の支給を受けることはできません。

年 月 日

申請者住所又は団体所在地

申請者名

(個人の場合は氏名(本名)、団体の場合は団体名及び代表者名)

## 暴力団等審査情報

大阪文化芸術創出事業 活動支援補助金交付要綱（以下「要綱」といいます。）第10条の規定に基づき、大阪文化芸術創出事業 活動支援補助金にかかる交付申請を行うにあたり、要綱第3条第1号に該当しないことを審査するため、本書面を提出するとともに、大阪府暴力団排除条例第26条に基づき、府警察本部へ提供することに同意します。なお、役員の変更があった場合は、直ちに本様式をもって報告します。

	氏名		生年月日				性別	住所（所在地）
	ｶﾅ(半角)	漢字	元号	年	月	日		
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

※申請者が個人の場合はその方について、団体の場合は役員について記載すること。

※役員数に応じ、適宜、行を追加すること。

※役員の変更による報告の場合は、変更した方のみにつき記載すること。

※氏名のカナは姓と名の間は半角スペースとし、漢字は姓と名の間は全角スペースとすること。

※生年月日の元号は、西暦は和暦に直し、明治は「M」、大正は「T」、昭和は「S」、平成は「H」と記載すること。

※生年月日は半角数字を用い、一の位の1から9の数字については頭に「0」を付加（「01」～「09」）すること。

※性別は男性は「M」、女性は「F」と記載すること。

年 月 日

申請者住所又は

団体所在地

申請者名

(個人の場合は氏名（本名）、団体の場合は団体名及び代表者名)

(様式第2号-4)

## 誓約書

大阪文化芸術創出事業 活動支援補助金の交付申請に当たり、次のことを誓約します。  
誓約した内容と事実が相違することが判明した場合には、補助金の交付を受けられないことになっても異議はありません。

また、これにより生じた損害については、当方(以下、法人の場合は「当法人」、個人の場合は「私」を意味します。)が一切の責任を負うものとします。

### 記

- 1 大阪文化芸術創出事業 活動支援補助金交付要綱第3条の補助対象者の要件を満たしています。
- 2 補助対象となる経費の中に、大阪文化芸術創出事業 活動支援補助金を除き、国、都道府県又は市町村等の他の補助金等の交付を受けているものではありません。
- 3 新型インフルエンザ等対策閣僚会議から提供される情報等に基づき自主的な感染対策を十分に行うことを宣誓します。
- 4 大阪文化芸術創出事業 活動支援補助金交付申請にかかる一切の提出書類の内容に虚偽はありません。

年 月 日

大阪文化芸術事業実行委員会委員長 様

申請者住所又は団体所在地

---

申請者名

(個人の場合は氏名(本名)、  
団体の場合は団体名及び代表者名)

---